

朗読劇

ハーメルンの 死の舞踏

◆ 作 ◆ ミヒャエル・エンデ

◆ 訳 ◆ 佐藤真理子 子安美知子

◆ 演出 ◆ 田中麻衣子

◆ 出演 ◆ 演劇研修所 第6期生

2012. 9 / 12 (水) 7:00 13 (木) 2:00

新国立劇場 小劇場

演劇研修所長 栗山民也 制作 新国立劇場

チケット料金 全席指定 1,000円 (税込)

前売開始 8/4 (土)

ボックスオフィス 03-5352-9999

チケットぴあ 0570-02-9999
(Pコード 422-762)



新国立劇場

<http://www.nntt.jac.go.jp/training/drama/>

NNT DRAMA STUDIO NEWS

オープンスクール開催！

研修生予備軍が演劇研修所の講座にふれた4日間

8月2日(木)から5日(日)の4日間、新国立劇場演劇研修所の「オープンスクール」が行われた。昨年に引き続き、今回も新国立劇場のリハーサル室を使用し、研修生が1、2年次にどんな講座を受けて、3年次の舞台実習に臨んでいるのか、その一端を実体験していただくという企画だ。数多くの応募者のなかから、20歳前後の男女19人が参加。講師陣は、栗山民也所長、西川信廣副所長をはじめ、実際に研修所で講師をされている大笹吉雄、伊藤和美、鍛田かおる、田中麻衣子、河合祥一郎(講義順)の各氏。栗山所長は井上ひさし氏の初期のコト『村長とサギ師』をテキストに「語ること、聴くこと」の大切さを、同様に田中研修所



アソシエイト・ディレクターの「戯曲に触れる」はソーントン・ワイルダーの掌編『楽しい旅路』をテキストに、歌唱指導の伊藤氏は「歌と演技」の関連、重要性を説く。また、実際に体を動かす講座では、「コミュニケーションとイメージーション」と題して西川副所長が、「ムーヴメント」を鍛田氏が行った。さらには座学として「日本の演劇」を大笹氏が、「西洋演劇における舞台の立ち方の変容」を河合氏が務めた。そして、サプライズ講座のサロンに、ピアニストの小曾根真氏、俳優の三田和代さんが登場。

各90分の中身の濃い講座を、俳優志望の若い彼らがどう受け止めたのか、この貴重な体験を糧に今後の指針の一助になればと思う。



「自立」する俳優のために NNTドラマスタジオとは——

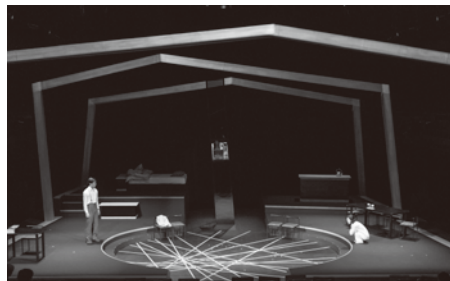
NNTドラマスタジオ(新国立劇場演劇研修所)は、明晰な日本語を使いこなし、柔軟で強度のある身体をそなえた次世代の演劇を担う舞台俳優を目指しています。オープンスクールでも一部ご紹介した国内外の演劇教育の専門家や、第一線の演劇人による授業が組まれています。

1年次は「俳優としての基礎固め——演劇に主体性に関わる」として、身体と言語をつなぐ基礎的な訓練に力点をおきます。2年次は「シーンスタディ」を中心的な課題として「キャラクターを創造する——俳優としての出発」を学びます。そして3年次は「役柄を確立する——舞台人として働く」をテーマに、俳優としての実践的な舞台実習を行います。

第9期研修生募集!!

試験日程決まる

現在、演劇研修所で学んでいる第6期生(15人)、第7期生(12人)、第8期生(12人)に続く、第9期生の募集を行います。試験日程は2013年1/12(土)・13(日)の第1次試験を皮切りに、第2次試験1/18(金)、第3次試験1/20(日)。応募期間等、詳細は新国立劇場演劇研修所のHPでお知らせします。



2012年7月第6期生試演会①「抱擁家族」

朗読劇
ハーメルンの
死の舞踏

2012. 9/12(水) 7:00 13(木) 2:00

ものがたりにかえて

市長ら支配者たちのひそかにあがめる「大王ねずみ」が金貨をひり出すたびに町中にねずみが氾濫し、市民は死の影におののく。そこに不思議な笛をもつ男が現れ、ねずみ退治の約束を交わすのだが……。

1284年 聖ヨハネ・聖パウロの祝日

すなわち6月の26日
道化の衣に身を包んだ笛吹き男に誘われ
ハーメルン市に生をうけた子ども130名
カルヴァリーの丘に入り 行方知れずとなる

ドイツの有名な民話『ハーメルンの笛吹き男』、そのねずみ取り伝説にまつわる謎を、オペラ台本として新たに読み解いたエンデ晩年の作。

『モモ』で「時間」を問うたエンデが、亡くなる前に絶えずその思考を巡らせたのは「お金の正体」でした。

いつだって現状に満足することなく科学は進歩し続けます。私たちの生活のスピードは加速するばかりです。私たちは、どこにブレーキを掛けるのかをしっかりと見極め、そのブレーキの掛け方を見つけ出さなくてはなりません。

エンデの言葉にこうあります。「ファンタジーとは現実から逃避したり、おとぎの国での空想的な冒険をすることではありません。ファンタジーによって、私たちはまだ見えない、将来起こる物事を眼前に思い浮かべることができるのです。私たちは一種の予言者的能力によってこれから起こることを予測し、そこから新たな基準を得なければなりません」

6期生15人と共に、この、エンデが予言したファンタジーをしっかりと受け止めたいと思います。

[演出・田中麻衣子]

演劇研修所第6期生 今後の公演

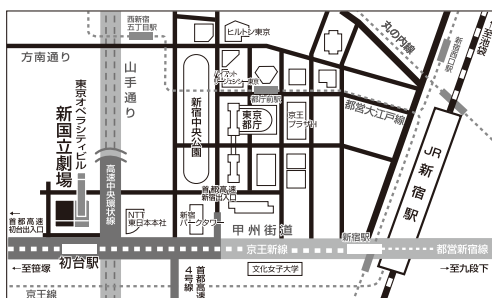
2012年12月

試演会②「ブルーストッキングの女たち」

作:宮本研 演出:宮田慶子

2013年2月 修了公演

演出:栗山民也



交通のご案内

京王新線(都営新宿線乗入)新宿駅より1駅、初台駅中央口直結
KEIO NEW LINE, HATSUDAI STATION (京王線は止まりません。)
山手通り、甲州街道交差点。首都高速4号線新宿出口・初台出口
劇場地下に駐車場があります。
なお、ご観劇の際は、駐車料金を割引いたします。



新国立劇場

NEW NATIONAL THEATRE TOKYO
〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1
TEL.03-5351-3011(代)